

みやぎのだより

No. 127

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和4年3月14日



栗原支部 鈴木 咲子さん入賞作品

CONTENTS

青年部オンライン研修会を開催しました ……	1	『トウモロコシ苗立枯れ病』の原因と対策について…	8
プロバイオティクス飼料の給与による乳牛の		飼料情勢 ……	9
乳房炎発症予防について(宮城県畜産試験場) …	2	令和3年度 生乳生産実績 ……	10
畜舎環境美化コンクール審査会開催 ……	3	理事会通信 ……	10
令和3年度畜舎環境美化コンクール入賞作品発表 …	3	売りたいし、買いたいし ……	11
酪農動向調査 ……	7	編集後記 ……	11

青年部オンライン研修会を開催しました 指導課

本部青年部では、1月18日にオンライン研修会を開催しました。

研修会では、出生直後の管理、代用乳の給与の基本及び、下痢予防と発生時の治療対応等、子牛の寒さ対策について学びました。



研修会終了後、初めての試みとして、スマホアプリを活用して豪華景品が当たる【お楽しみ抽選会】を行い、入室された部員全員に贈ることができました。

【豪華景品・当選者紹介】



プロバイオティクス飼料の給与による乳牛の乳房炎発症予防について（宮城県畜産試験場）

指導課

乳房炎に罹患すると乳量および乳質の低下をもたらす酪農家に多大な損失を与えているため、その対策を講じることが急務の課題となっています。

畜産試験場では乳房炎の発症予防あるいは早期治癒へ誘導するには、「プロバイオティクス飼料」を給与して腸管粘膜免疫を刺激し、乳腺粘膜免疫の活性化が誘導できないか研究を行ってきました。「プロバイオティクス飼料」としてアサヒバイオサイクル(株)が販売する枯草菌含有飼料添加物「カルスポリン」(Bacillus subtilis C-3102株を有効成分)を未経産牛へ給与し、乳房炎発症抑制効果について検証しました。

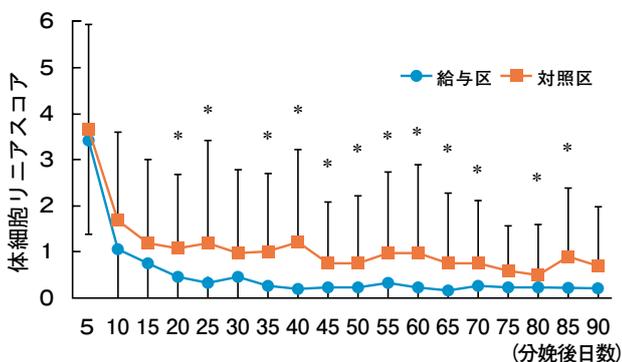
ホルスタイン種未経産牛を給与区12頭及び対照区11頭供試し、給与区では分娩1ヶ月前から「カルスポリン」を6×10⁹個/頭/日給与しました。乳房炎発症状況は給与区で乳房炎発症比率が低く、また発症牛1頭あたりの投薬日数および出荷停止日数も少なかったことから乳房炎の程度も比較的軽いものであったと推測できます(表1)。また、分娩後90日間の乳汁中体細胞数を測定しリニアスコアの平均値を比較したところ、対照区と比べ給与区は低い値で推移し、特に分娩後35日から70日間は有意に低い値を示しました(図1)。以上のことから、「カルスポリン」は未経産牛に対し乳房炎発症予防効果を有する可能性が示唆されました。

なお、「カルスポリン」給与は乳房炎の発症を全くなくす方法ではなく、発症頻度と症状を緩和させる方法であることを申し添えます。

本成果は日本中央競馬会の支援(畜産振興事業)の下で東北大学とアサヒバイオサイクル株式会社との共同研究により得られたものです。

$$* \text{体細胞リニアスコア} = \log_2(\text{体細胞数}/100) + 3$$

図1. 分娩後乳汁中体細胞数推移



* : p<0.05

表1. カルスポリン給与による乳房炎発症状況

	乳房炎発症率 (%)	発症牛1頭あたりの投薬日数(日)	発症牛1頭あたりの出荷停止日数(日)
分娩後 対照区	45.5	12.2	26.8
90日間 給与区	8.3	3.0	15.0
分娩後 対照区	60.0	14.0	26.0
280日間 給与区	30.0	5.7	12.3

(酪農肉牛部乳牛チーム 浅野貴史)

平成15年度から開催している畜舎環境美化コンクールは、今年度で19回目となりました。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、審査員の方々（宮城県畜産課他婦人部役員を含む19名）には、郵送した書類での審査をお願いいたしました。

審査の結果、最優秀賞には昨年度に続き佐久間幸枝さんが選ばれました。おめでとうございます。

尚、組合では、引き続き環境保全意識の向上と消費者へのイメージアップを図るため、婦人部の皆様のご協力をいただき、5月下旬頃に組合員全戸へ花苗を配布し、美化運動並びに美化コンクールを実施いたします。環境維持対策事業の一環として、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

節目の20回目には是非、ご参加ください。

令和3年度

畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



最優秀賞

仙南支部

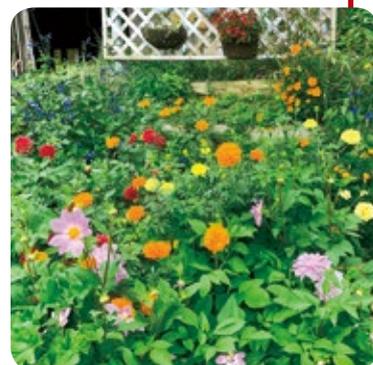
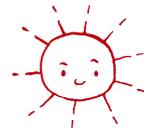
佐久間幸枝さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



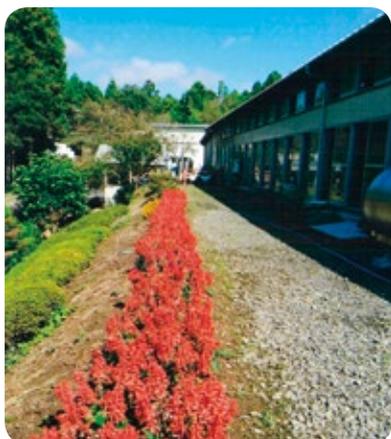
優 秀 賞
仙南支部
阿部由紀子さん



優 秀 賞
石巻支部
伊藤生子さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



優良賞

石巻支部

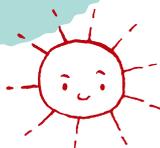
須藤しづ子さん

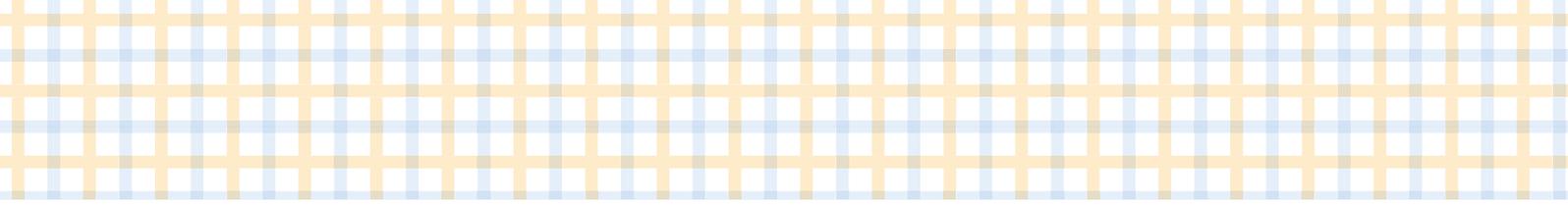


優良賞

栗原支部

砂金奈生さん

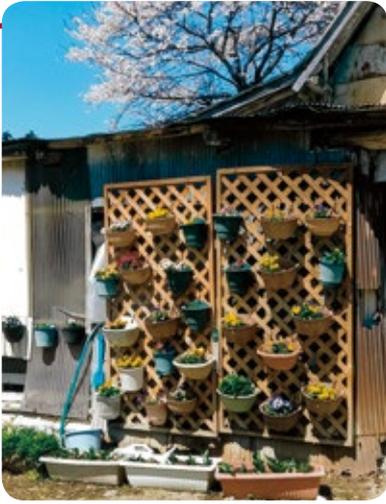





優良賞
 栗原支部
 鈴木咲子さん




優良賞
 栗原支部
 千田悦子さん



畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



優良賞

登米支部

柴田みわ子さん



酪農動向調査

指導課

宮城県酪農動向一覧

(単位:戸・頭)

組合名	令和4年2月1日						令和3年2月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未 満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未 満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未經産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未 満育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
本所	99	4,167	2,771	313	403	680	111	4,150	2,655	393	376	726	-12	17	116	-80	27	-46
仙南支所	91	5,226	2,874	384	593	1,375	97	5,269	2,903	358	694	1,314	-6	-43	-29	26	-101	61
登米事業所	36	1,345	889	139	92	225	40	1,382	942	111	90	239	-4	-37	-53	28	2	-14
みやぎの酪農	226	10,738	6,534	836	1,088	2,280	248	10,801	6,500	862	1,160	2,279	-22	-63	34	-26	-72	1
全農宮城県本部	62	2,675	1,706	255	249	465	67	2,840	1,780	231	314	515	-5	-165	-74	24	-65	-50
宮城酪農	103	4,432	2,779	364	412	877	114	4,512	2,804	387	453	868	-11	-80	-25	-23	-41	9
宮城県	391	17,845	11,019	1,455	1,749	3,622	429	18,153	11,084	1,480	1,927	3,662	-38	-308	-65	-25	-178	-40

近年、トウモロコシの苗立枯病による被害が増加しています。立枯病はピシウム菌、フザリウム菌、リゾクトニア菌などのカビが原因となります。病徴としては、トウモロコシの播種後、胚又は胚乳が侵され、腐敗して発芽しない、発芽しても幼苗時に枯死するなど、特に低温多湿の土壌で発生しやすくなります。以下に主な原因とその対策を記しますので、ご参考いただければ幸いです。



《発生の主な原因》

☑土壌の過湿、大雨による影響

- ・長期的→病原菌の増加、根の酸欠、光合成の低下
- ・短期的→生育停滞、葉や生長点への物理的ダメージ

☑春先の低温（15℃以下）

発芽遅延・生育停滞により発病しやすい期間が長くなる、低温菌の活性化

☑生堆肥や前作の残渣による害

- ・気温が上がる4月頃に分解が多くなる
=分解菌の増加→苗立枯れ
- ・分解するために土壌菌が窒素を消費=窒素飢餓
→トウモロコシ成長遅れ
- ・前作残渣の後期直後に長雨
=有毒ガスの発生→トウモロコシへのダメージ

☑極端な深植

☑連作障害

☑除草剤のダメージ

重複散布された列に多い
除草剤散布などで播種した畝を過度に踏まない。
また、発芽後の個体を踏むと傷が付き、そこから枯死することもあり得る。

☑肥料焼け

☑土壌の硬化

降雨後の過度な鎮圧。

《対策として》

☑サブソイラの利用

ロータリーやプラウで届かず、機械の踏圧でできた耕板を破壊する。
長期的な効果ではないため、定期的の実施する。
3年は効果がありと言われているが、収穫や播種作業の踏圧で効果が薄れる。
3～4km/hで走る。早すぎるとサブソイラの効果が低くなる。

☑プラウ耕の実施

リゾクトニア菌などを減らす効果に優れる。ピシウムにも多少の効果と考えられる。
微生物相が一新されることで、単一の病原菌だけが増えることを防ぐ効果も期待。

☑明渠を掘る

水が圃場に停滞しないようにする。

☑キヒゲンR2フロアブルの利用

R2フロアブルは乾燥が非常に早く、播種直前でも簡単に塗布可能で、苗立枯病を軽減できます。

☑ダイアジノン粒剤やクルーザー

立枯れ以外の欠株をなるべく少なくするために殺虫剤を使用する。実は虫の食害後からも菌が侵入し、苗立枯病を引き起こす原因となり得る。
見た目の枯れ方からの判別は難しい。

☑適切な播種深度を守る

☑肥料焼けに注意する

☑発生の多い畑は播種を遅らせる

排水の良い畑から播種を始める。

ご不明な点がございましたら、各所購買担当までご連絡ください。

北米コンテナ船情勢

ロサンゼルス港及びロングビーチ港における沖合でのコンテナ本船の滞船は、1月6日をピークに減少しています。これは2月に中国が旧正月を迎え製造業が休暇に入るため、1月中旬から北米の中国向けコンテナ本船の寄港が減少することに起因しています。海運情勢の改善が期待されていますが、引き続き未曾有の滞船数量で推移しており、日本への入船は悪化している状況です。日本向けの直行便は滞船を避けスケジュール調整を図るため、1月から毎週の定期運航から隔週に変更され、輸送能力は大幅に減少しており、船腹の逼迫が続いています。加えて3月には3週連続の欠便が発表されており、春先にかけて更なる輸入量の減少が懸念されています。

日本向けアルファルファ、チモシーが多く輸出されている北米西岸部の航路においても状況は悪化しています。主要港では強風や降雪でターミナルを閉鎖する日が増え、沖合での滞船が増加しています。この影響から船社によっては3月の1ヵ月間、日本向け定期便の欠便を決定しており、輸送量が大幅に低下する見込みです。

輸入粗飼料

①アルファルファ

カリフォルニア州南部から22年産アルファルファの生産が開始されますが、高値で推移する穀物相場を背景に引き続き穀物の代替として給与量を増加させる傾向は変わらず、上級品を中心に需要が拡大するものと予想されています。中国の米国産アルファルファに対する需要が旺盛ななか、米国の酪農家も乳価が堅調なため購買力は維持すると見られ、当面、産地相場は堅調に推移する可能性があるため注視が必要です。

(ワシントン産)

産地では物流の混乱が続いています。輸出業者によってはすでに3月いっぱいまで製造スケジュールが埋まっており、新規のオーダーはゴールデンウィーク前後の本邦到着となっています。

産地は冬期を迎え、自給飼料が不足する近隣州の肥育生産者と中国からの需要は旺盛で上級グレードから下級グレードまで相場は堅調に推移しています。

②チモシー

(US産)

チモシーも国内外から引き合いが強く、産地相場も堅調に推移していることから、生産者によっては22年産の作付面積の増加も示唆しています。一方、主産地ワシントン州においてもアルファルファの相場も堅調なため、22年産チモシーの作付面積は春先まで注視が必要です。

(カナダ産)

21年産の産地在庫は余剰在庫がない状況です。21年産は夏場の早魃の影響で産地周辺の酪農及び肥育農家で自給飼料が不足したことや、米国チモシーの生産量減少を受けカナダ産チモシーに対する需要は増加し産地相場が上昇しました。このため22年産は生産者の作付け意欲が旺盛であるため作付面積の増加が期待されています。

豪州コンテナ船情勢

北米同様、コンテナ本船のスケジュールは不安定で各輸出業者はコンテナ本船到着に備えトラックの手配や製造に追われています。コンテナ本船の欠便が増え、輸送能力が低下し、輸出業者によっては各顧客に対し3月の出荷制限を行っています。また工場の作業員不足も表面化し、操業に苦慮している状況です。

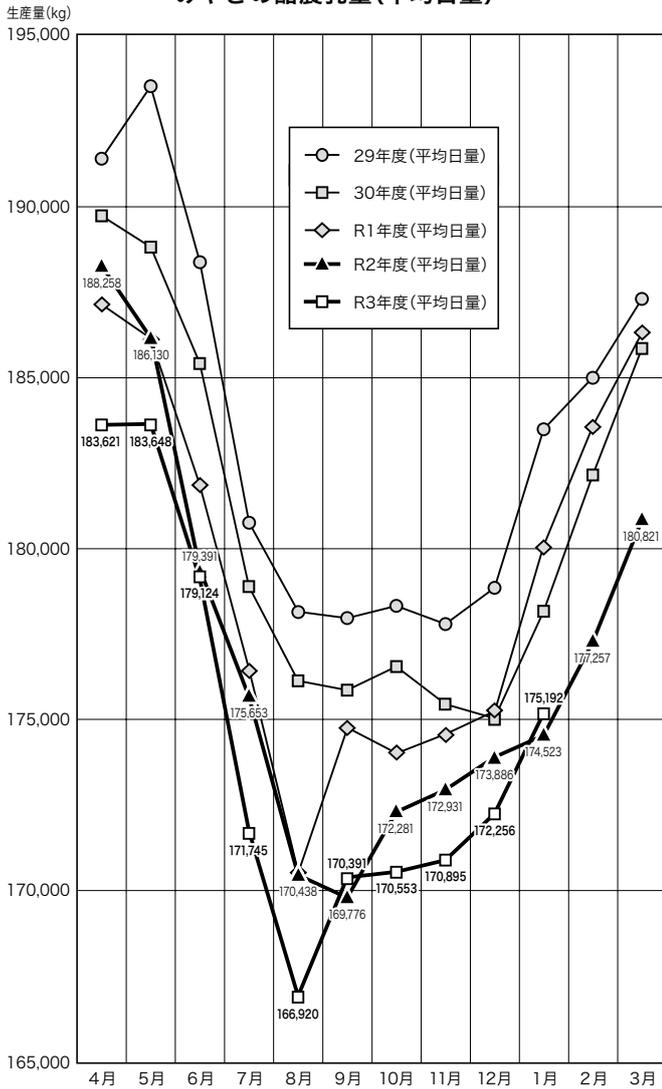
豪州産オーツヘイ

21年産は西豪州では収穫期の天候に恵まれたため品質は良好なものの、南豪州、東豪州では不安定な気候から見た目の劣る品質のものが多く発生しています。

令和3年度 生乳生産実績

販売課

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和3年度生乳生産実績(4月~1月 標準進捗率83.84%)
(単位: kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷日標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	22	7,196,464.2	7,477,657.8	96.24	8,965,839.0	80.27
蔵王支部	24	7,268,610.5	7,181,643.9	101.21	8,879,064.0	81.86
柴田支部	13	3,225,107.0	3,449,243.0	93.50	3,937,489.0	81.91
伊具支部	16	3,748,840.0	4,030,006.0	93.02	4,737,268.0	79.14
仙台支部	11	3,171,543.3	2,936,715.6	108.00	3,570,877.0	88.82
名取支部	6	626,120.0	691,734.0	90.51	843,970.0	74.19
黒川支部	6	810,963.0	901,854.0	89.92	1,023,825.0	79.21
大崎支部	18	2,835,177.0	2,847,785.0	99.56	3,521,184.0	80.52
遠田支部	14	6,007,086.0	5,309,728.0	113.13	6,501,185.0	92.40
加美支部	10	1,599,547.0	2,017,591.0	79.28	2,466,487.0	64.85
鳴子支部	8	1,549,840.0	1,731,046.0	89.53	1,952,610.0	79.37
栗原支部	30	5,338,716.0	5,260,782.0	101.48	6,510,239.0	82.00
登米支部	23	6,134,273.0	5,896,137.0	104.04	7,311,753.0	83.90
本吉支部	13	1,286,697.0	1,443,594.0	89.13	1,740,591.0	73.92
石巻支部	5	591,905.0	775,961.0	76.28	811,629.0	72.93
豊里支部	10	1,979,783.0	1,999,392.0	99.02	2,460,990.0	80.45
みやぎの酪農	229	53,370,672.0	53,950,870.3	98.92	65,235,000.0	81.81

※出荷戸数については、直近の数字です。

理事会通信

総務課

【第11回理事会】

開催日 令和4年1月31日

付議事項 第1号議案 総務委員会および業務委員会からの答申について
(令和4年度事業計画骨子(案)について)

【第12回理事会】

開催日 令和4年2月28日

付議事項 第1号議案 令和3年度決算推定(収支見込)について

【初妊牛】

No.	支 部	販 売 者	区 分	分娩予定日
1	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	6月2日
2	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	6月2日
3	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	6月13日
4	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	6月21日
5	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	交雑種	6月24日
6	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	7月4日
7	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	7月6日
8	白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	性判別	7月14日

[編集後記]

千紫万紅の花を見ると春を感じさせます。花には人々の気分を明るくし、ストレスを解消する力がある。

また、花には「花言葉」が存在する。ある国では、恋人への贈り物として文字や言葉ではなく「花に思いを託して恋人に贈る風習」があり、これを元にその花のイメージから花言葉が出来上がったとか。

大切な方へ「花」をプレゼントしてみたいかですか。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL. (0229) 34-2311 (代表)